



舞鶴小だより

平成29年12月5日号 文責 学校長 相河竜治

素晴らしい! チャレンジ集会!! 6年生中心の最後の大きな集会

11月22日(水)の5・6校時の時間帯に児童会チャレンジ集会を開催しました。縦割り班ごとに「おぼけやしき」とか「ビームをよけろ」など、様々な種目にチャレンジするお店を準備しました。これは、今年度の児童会と6年生が中心に開催する最後の大きな集会で、6年生はお店の準備から店番、お店を回るときの下級生のお世話など大活躍でした。さらに、通常は店番をする子とお店を回る子で半分ずつに分かれ、途中で交代するのですが、今年度は6年生が1クラスだけで児童数も38人と少ないため、みんなが楽しめるようにずっと店番をして活躍する子もいました。

終わりの会のダンスタイムは、今年は「恋ダンス」でしたが、6年生の有志がステージ上で全校児童の踊りをリードし、拍手喝采を受けていました。各学年代表の児童の感想発表からも6年生に対する感謝の言葉とともに、5年生からは「自分たちが中心になって集会をする時には6年生のように頑張りたい」といった発表があるなど、6年生のがんばりが舞鶴小の新しい伝統を引き継ぎそれを深めたことを感じました。



「共生の心」を育む福祉講話を実施しました!

11月24日(金)の3校時に1～3年生対象の福祉講話を実施しました。聴覚障害者の井上美和子さんと手話通訳士の望月香代さんにお話をいただきました。井上さんは生まれつきの聴覚障害者なのだそうですが、ご自身の身の上話ではなく、聴覚障害者の方のコミュニケーションの方法や生活するための工夫など、子ども達にとってとても興味関心があり有益な情報を楽しく飽きさせずに伝えていただきました。例えば手話の挨拶を子ども達に教えてくださってそれを子ども達全員と一緒にやったり、振動で起こす目覚まし時計を見せていただき、実演したりしていました。また、手話通訳士の望月さんととてもコンビネーションがとれており、井上さんが実演したり手話を使って伝えたりする内容を、望月さんはとても聞きやすいきれいな声と話方で上手に伝えていただきました。特に3年生の子ども達は総合的な学習の時間に「福祉」を学習し、聴覚障害のことについても調べているので、実際に聴覚障害者の方からお話を伺うことができ、とても勉強になったと思います。



舞鶴小ビオトープ

ますます充実しています！

舞鶴小ビオトープを様々な生きもので一杯にするために、子ども達からアイデアを募集するための「ビオトープ アイデアカード」を出してもらいました。そうしましたところ33通のアイデアカードが集まりました。297名の児童に対して33通ですので、10人に1人以上出してくれたことになります。その中で、実現の可能性が高く実施すると効果が高いと思われるアイデアをまず1つ選び出しました。それが鳥の巣箱です。なお、鳥の巣箱設置には6名の子ども達がアイデアカードを提出してくれ、一番人気でした。

子ども達の「舞鶴小ビオトープに鳥の巣箱を設置したい」というアイデアを受け、3地区の子どもクラブと育成会の皆様に鳥の巣箱の寄贈を打診したところ、11月24日（金）のお昼、穴切地区子どもクラブ指導者連絡協議会副会長の中澤さんに本校に訪問していただき、舞鶴小ビオトープのために鳥の巣箱を7個寄贈していただきました。これは、穴切地区子どもクラブ指導者連絡協議会と穴切地区青少年育成推進協議会からいただいたものです。また、3年生と1年生にお子さんがいらっしゃる保護者からも、手作りの鳥の巣箱をいただきました。近日中にビオトープに設置したいと思います。穴切地区子どもクラブと育成会の皆様、そして寄贈していただいた保護者の方に心より感謝申し上げます。小鳥たちが住み着いて、子ども達にその可愛い姿を見せてくれることを期待しています。



「家庭学習のすすめ」を発行しました！

11月に家庭数で「家庭学習のすすめ」を配布いたしました。これには全児童向けの「家庭学習のきまり」や1・2年生と3・4年生、5・6年生のそれぞれの児童と保護者の皆様への「家庭学習の手引き」が記されています。是非、この「家庭学習のすすめ」を参考にいただき、充実した家庭学習が実現できますようお願いいたします。また、自主学习ノートやドリル類を1冊仕上げ私に提出してもらえたら賞状を出しますので、お家でも働きかけをお願いいたします。

家庭学習のすすめ

あなたは勉強が好きですか。勉強がよくわかりますか。小学校での勉強は、あなたのこれから受ける大切なものです。小学校の6年間で、しっかりと力を身につけましょう。そのためには、学校はもちろん、家でも勉強をしたり、自分で学習や復習をしたりすることによって、もっともよく勉強がわかるようになっていきます。

下の「家庭学習のきまり」を守って、これからもしっかり勉強していきましょう。

家庭学習のきまり

- ①字じや筆算などを決して、学習に集中しよう。
- ②決まった時間、決まった場所で開催しよう。
- ③机の上をきれいにしておこう。
- ④毎日続けて取り組もう。

☆時間のめやす
学習時間・・・学年ごとの目安
(たとえば5年生は、30分×10＝40分以上です。)
学年が上がるとともに、勉強時間も増えていくようにしましょう！

☆学習内容

- ①教科書、学校から出された宿題をしましょう。終わったら、おうちの人の見てもらいましょう。
- ②自分の授業をふり返り、自分なりの方法（図、表、イラスト、文などを併せて）で、学習ノートにまとめてみましょう。
- ③ドリル・問題集、家庭学習用のドリルや問題集などの問題を解いてみましょう。
- ④読書の習慣を身につけて、読書の楽しさを味わいましょう。

自主学习・ドリル類を1冊仕上げたら校長先生の賞状がもらえます